













































































































































テインダハナタ (県名勝)
昭和九年五月一三日指定
テインダハナタは、標高百メートルの自然展望台になっている。台上方からは、眼下に赤瓦の家並やナンタ浜が、遠くには東シナ海が広がる。鳥を見守るようにたたずむテインダハナタは景勝地で、島人たちの憩いの場所である。

展望台近くの岩陰に豊富な湧き水がある。この水は神聖な水とされており、鳥の祭事で一番目に行われるアラミダイの際供えられる。

本郡町教育委員会









































イヌガン (町民俗文化財)
昭和五四年三月二四日指定
大昔、久米島から中山王所への貢納船が出帆した。しかし、船は荒天に遭い、与那国島に漂着した。一行の中に、女一人と雄犬二匹が加わっていた。ある夜から男が一人ひとり犬にかみ殺され、犬と女だけが岩窟で同棲するようになった。

一方、小浜島の漁夫が荒天に遭い、与那国島に漂着した。女はこの島に猛犬がいることを知らず、すぐ島を離れるよう忠告するが、男は女の美貌にひかれ、遂に犬を退治した。

二人は夫婦になり、七人の子宝に恵まれるが、ふとしたことから犬の被害を知った女は、ついに犬の死骸を抱いて命を断った。

犬と女が、住んでいたところがイヌガンといわれている。

与那国町教育委員会











































































